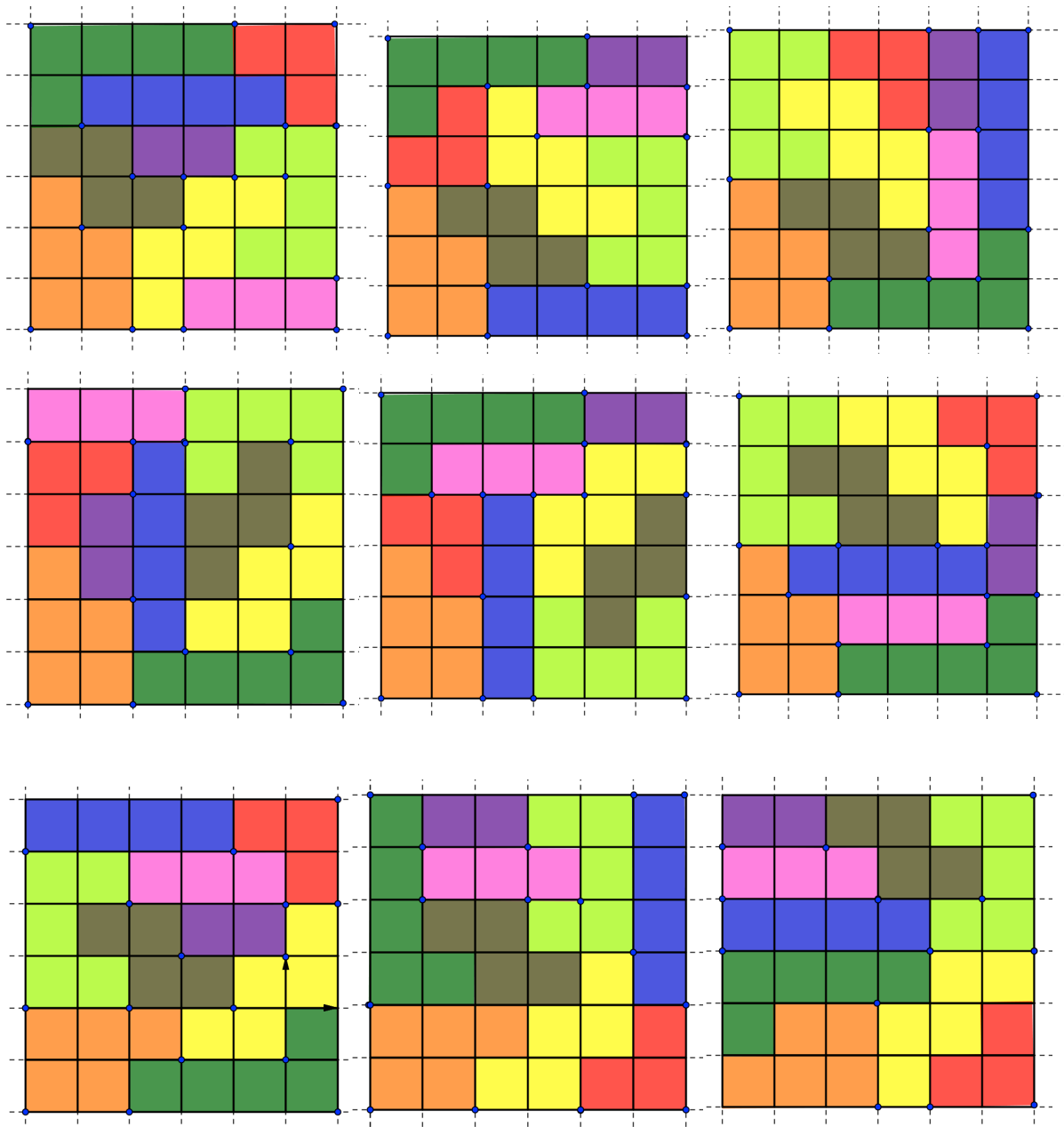
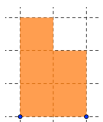
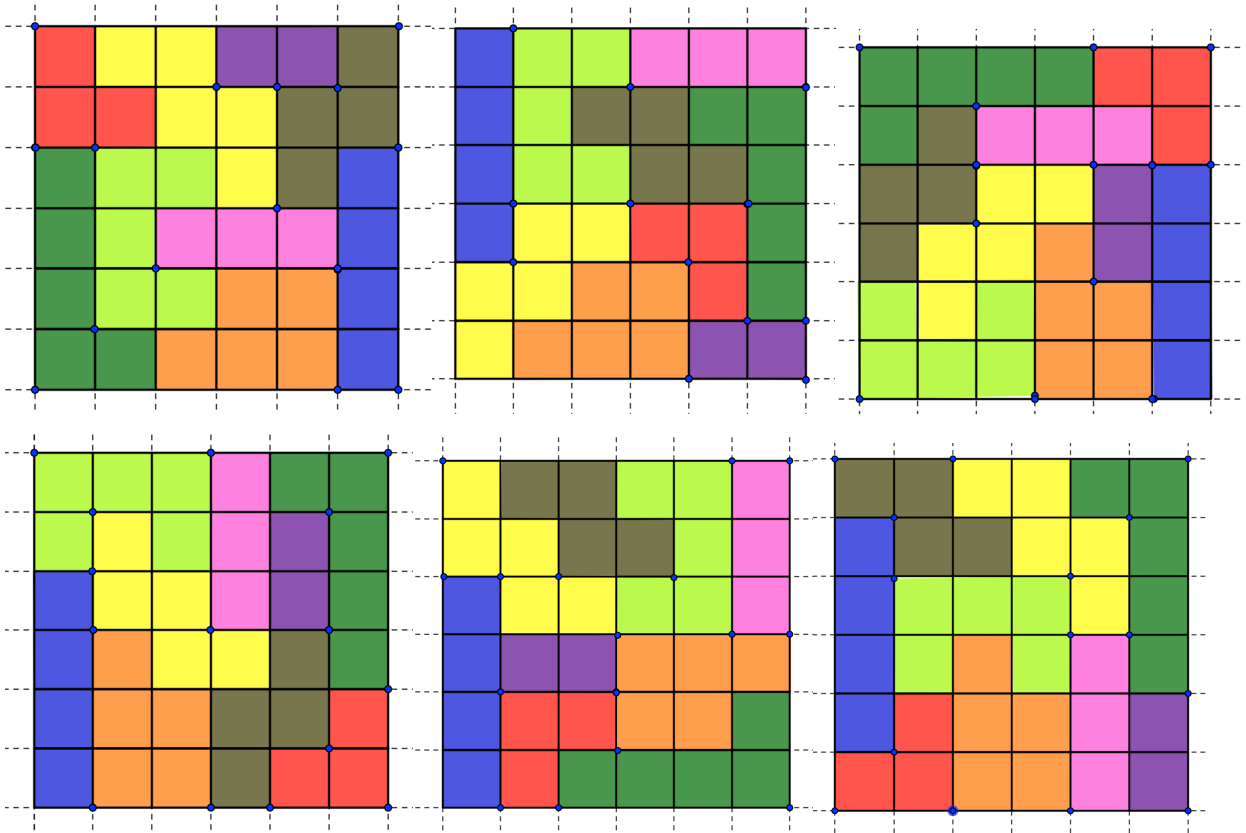


村田雅秀さんのパズル (2014/07/20 @白楽サークル) について

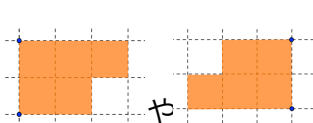
小島順による実行例 15個



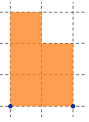
(これは孫・小島峻の作品)



を左下に置いたものを6種類つくりました。（それぞれについて回転で合同になるものが計4個 できます。）



や に変えたもの、 も含めて 左下以外においたもの 合わせて9個を追加して総計15個作り、もうこれくらいでいいかと。



まず の向きを決めた上で一定の場所に置き、「この初手については後での修正はしない」というルールを自分に課して作りました。上2段の6種はこの初手（最初の一手）を共有しています。これらは割に短時間に作れました。しかし最後の段の右側のものは、初手に対してこの一種類を作ることが大変で、諦めかけたほどでした。

GeoGebra 4.2 で作りました。これは 絵ではなく、部品を枠に運びはめ込む作業の結果の記録です。Rigid Polygon というツールを使います。

(2014/07/23)

あと 9個 を追加します。合計で 24個 になります。合同（回転対称）なものは混ざって
いないつもりです。これで終わりにします。

追加の 9個 では色付けを少し変えてみました。

(2014/07/25)

